参考様式第２-10 号（規則第 27 条第１項第 11 号ニ関係） （日本産業規格Ａ列４）

外国の送出機関が徴収する費用明細書外国の送出機関が徴収する費用

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 名目 | 徴収時期 | 額及びその算出方法 |
| ${stt} | ${name} | ${period\_date} | ${money} ( ${money\_yen}円)  ${pay\_method} |
| ${total} ( ${total\_yen} 円) |

（注意）

１ 額については、現地通貨又は米ドルで記載し、括弧書きで日本円に換算した金額を記載すること。

２ 技能実習生ごとに額が異なる等の理由により、額を記載することができないときは、額の算出方法について記載を行うこと。

上記の記載内容は、事実と相違ありません。また、技能実習生から上記記載の金額の費用を徴収する場合には、その内訳について技能実習生に十分に理解させます。

${y\_date}年 ${m\_date}月 ${d\_date}日 作成

外国の送出機関の氏名又は名称 ${sign\_sending\_agency\_name}

作成責任者 役職・氏名 ${sign\_director\_name}